

横田基地における人員降下訓練の実施について（口頭要請）

令和6年7月29日（月）に防衛省北関東防衛局より、横田基地において令和6年7月29日（月）夕刻から8月2日（金）まで、人員降下訓練が実施されるとの情報提供があった。

基地周辺住民は基地で行われる訓練については、訓練規模の大小を問わず、常に不安を抱えている状況であり、横田基地周辺市町基地対策連絡会では、これまでも、基地訓練に関し、迅速な情報提供を重ねて求めてきたところである。

については、次のとおり口頭要請を行う。

- これまで、横田基地周辺市町基地対策連絡会では、訓練情報の早期提供を求めてきたにもかかわらず、当日の情報提供であった。訓練直前の情報提供では、周辺住民への周知が十分に行えない。周辺住民の不安軽減のため、訓練情報の早期提供を徹底すること。
- 訓練に使用する航空機の機数及び降下人数等のより詳細な情報を明らかにすること。
- 市街地上空での低空・旋回飛行訓練は行わないこと。
- 訓練従事者に対して、安全の重要性を認識させるとともに、基地外に影響を及ぼさないよう、安全対策に万全を期すこと。特に、使用する航空機及びパラシュート、装備品等の使用器材等の安全確認は徹底して行うこと。
- 必要最小限の機数及び人員での訓練を実施すること。

令和6年7月29日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

リチャード F. マックエルハニー大佐 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	酒井大史
昭島市長	臼井伸介
福生市長	加藤育男
武蔵村山市長	山崎泰大
羽村市長	橋本弘山
瑞穂町長	杉浦裕之

幹事 福生市長 加藤育男